



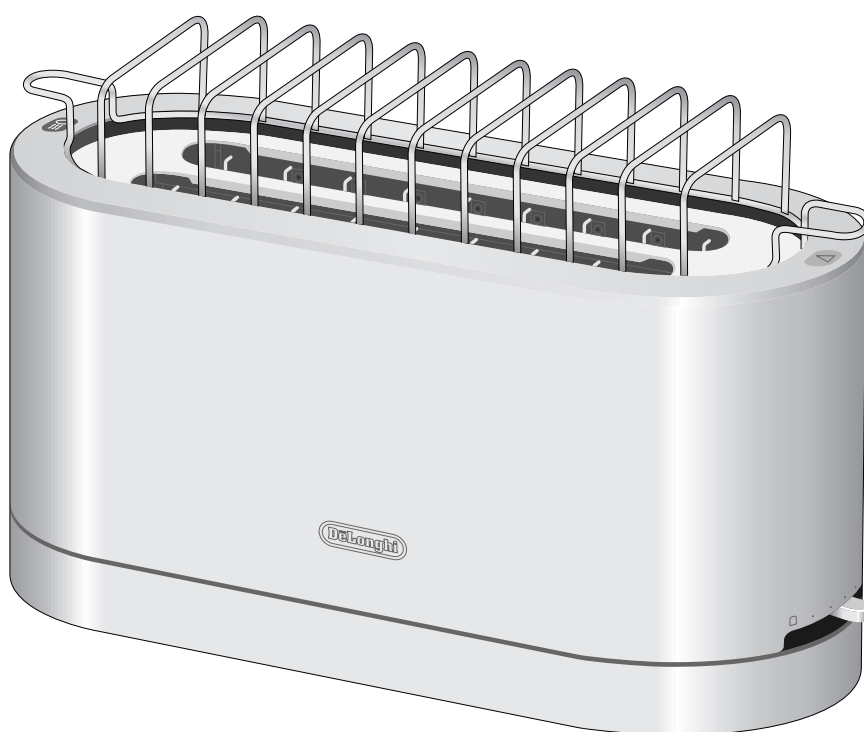
Italian Living Innovation

ご使用の前に、必ずお読みください。

# デロンギ モーターライズドトースター Mod.TT980J 家庭用

## 取扱説明書

この度は、デロンギ モーターライズドトースター Mod.TT980Jをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。製品を正しく安全にご使用していただくため、ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みになった後も、保証書と共に大切に保管してください。



MADE IN CHINA

### Mod.TT980Jの特長

#### ●オートトースト機能

お好みの焼き目を決めて、パンを入れるだけ。パンは自動で下がり、焼き上がると自動で上がるオートトースト機能。

#### ●角型食パン4枚が一度に焼けるスロット

約12mm(10枚切)から約30mm(4枚切)厚に対応のスロットを装備。

#### ●周りを汚さないくす受けトレイ

トースト時に落ちるパンくずは、くす受けトレイでしっかりキャッチ。底面をしっかりと覆うので、周りを汚さず、お手入れ時もパンくずが散らかりにくい形状になっています。

#### ●2Wayのラック

スロットに入らないロールパンやクロワッサンは、ラックにのせて温めることができます。また、トーストをはさんでテーブルに出すなど、お皿代わりとしても使えます。

#### ●ヨハン・サンター氏によるデザイン

英国のデザイナー、ヨハン・サンター氏によるデザインによるもので、安全性・耐久性を考慮し、長く愛されるシンプルなデザインを実現。

#### ●アルミニウムボディ

錆び難く、長持ちします。

### 目次

安全上のご注意	1～3
仕 様	3
各部の名称とはたらき	4
初めてご使用になる前に	5
パンについてのご注意	5～6
ご使用方法	7～8
お手入れについて	9
故障かなと思ったら	10
アフターサービスについて	裏表紙

# 安全上のご注意

1. ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
3. 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」と「注意」の2つに分け、明示しています。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

4. 各注意事項には、「注意」、「禁止」、「強制または指示」をうながす絵表示が付いています。



発火注意



感電注意



禁止行為



分解禁止



強制／指示



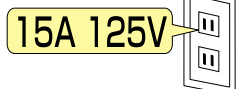
プラグをコンセントから抜く

## 電源について



## 警告

- ・ 電源は「15A 125V」と記載されている壁面のコンセントから直接とってください。

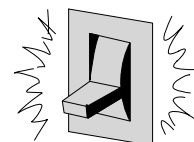


- ・ 電源は、家庭用交流100V／50／60Hzをご使用ください。



## 注意

- ・ 使用中にブレーカー（分電盤内の配線遮断器）が落ちる場合は、お近くの電力会社にご相談ください。

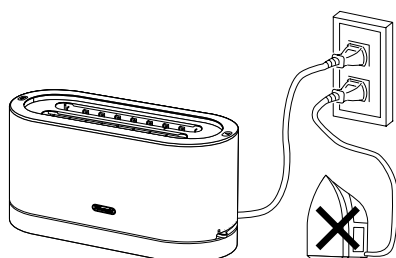


## コンセントについて



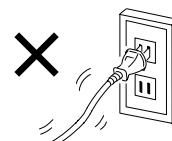
## 警告

- ・ コンセントは、必ず本製品だけ（単独）で使用し、差込口が2つある場合は、片方を空けたままでご使用ください。



## 警告

- ・ 延長コードやテーブルタップ、ソケットなどの使用は絶対にお止めください。
- ・ 差込口のゆるいものや破損したコンセントは、絶対に使用しないでください。

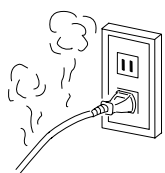


ご使用の前に、必ずお読みください。

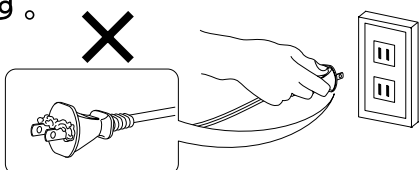
## 電源コード/プラグについて

### 警告

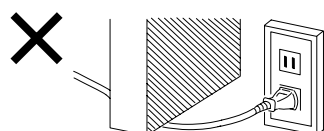
- ・使用中に、電源コード/プラグが異常に熱くなる場合は、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）までご相談ください。



- ・プラグに付いたホコリなどは、定期的に取り除いてください。ホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となります。

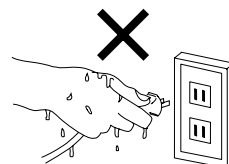


- ・電源コード/プラグは、無理に曲げたり、物をのせたり、傷つけないように大切に取扱ってください。



### 警告

- ・使用中は、電源コードが本体に触れないようにしてください。
- ・濡れた手で、プラグを抜き差ししないでください。感電するおそれがあります。

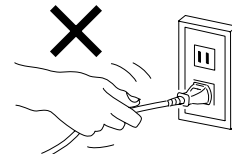


- ・傷付いたり、変形・破損している電源コード/プラグは絶対に使用しないでください。



### 注意

- ・プラグは根元までしっかりと差し込んでください。
- ・プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。



## 使用場所について

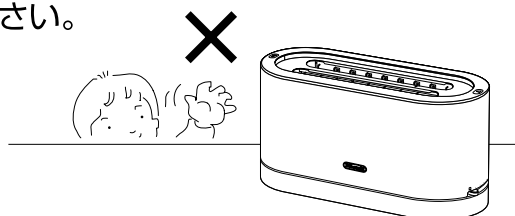
### 警告

- ・水のかかるところや火気の近くでは使用しないでください。
- ・壁やカーテン、可燃物などの近くで使用しないでください。
- ・耐熱性のある、しっかり固定された平らな場所に置いてください。



### 警告

- ・お子様だけで使わせたり、小さなお子様の手の届くところで使用しないでください。



## 使用上の注意点

### 警告

- ・使用中は本体から離れないでください。
- ・使用中は、必ず本製品を監視してください。



### 警告

- ・本体内部に手を入れないでください。









# 安全上のご注意 (続き)

## 使用上の注意点










### 警告

- ・ 本製品は、家庭用のパン焼き機（トースター）です。屋外で使用したり、もちなどを焼くなど他の用途で使  
ないでください。 
- ・ 使用中および使用後しばらくは、本体  
上部（パン挿入面）やあたため用ラッ  
クの温度が高くなりますので、触れな  
いでください。 
- ・ 金属製のもの（ナイフ・フォークなど）  
をスロット（パン挿入部）に入れない  
でください。 
- ・ 使用中は、本製品を移動しないでくだ  
さい。 
- ・ 使用中にスロットをふさがないでくだ  
さい。 
- ・ 使用中に異常が発生した場合は、直ち  
に使用を中止し、お求めの販売店また  
は弊社サービスセンター（裏表紙参  
照）までご相談ください。 





### 注意

- ・ 必ずくず受けトレイを取り付けて使用  
してください。 
- ・ 使用後は、スイッチが切れていること  
を確認め、必ずプラグをコンセントか  
ら抜いてください。 
- ・ スロットにパンを挿入する場合は、あ  
たため用ラックを使用しないでくだ  
さい。 
- ・ バターやジャムを塗ったパンを焼か  
ないでください。 
- ・ ラップやホイルなどで包まれたパンを  
使用しないでください。 
- ・ 指定寸法（5ページ参照）以外のパン  
や変形したパンを焼かないでくだ  
さい。 
- ・ 本製品を移動させる際は、必ずプラグを  
コンセントから抜いて、本体が十分に冷  
めていることを確認し、くず受けトレイ部  
をしっかりとって行ってください。スロッ  
トに手を入れたりしないでください。 

## お手入れについて





### 警告

- ・ 使用後は必ずお手入れをしてくださ  
い（9ページ参照）。 
- ・ お手入れする際は、必ずプラグをコン  
セントから抜き、本体／各部が冷えて  
から行ってください。 



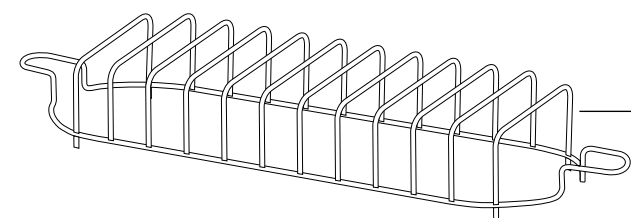
### 警告

- ・ ご自分で分解したり、修理／改造する  
ことは、絶対にお止めください。 
- ・ 本体と電源コード／プラグは、水や液  
体をかけたり／浸けたりしないでくだ  
さい。 

## 仕 様

製品名称／型式番号		デロンギ モーターライズドトースター／TT980J
定格	電圧／周波数	AC 100V／50/60Hz
	消費電力	1,450W
外形寸法／質量		本体:幅395×奥行160×高さ190mm/約3kg、ラック:幅410×奥行105×高さ52mm/約0.2kg
電源コードの長さ		2.0m
材	質	本体外部:アルミニウム（アルマイト加工）

# 各部の名称とはたらき

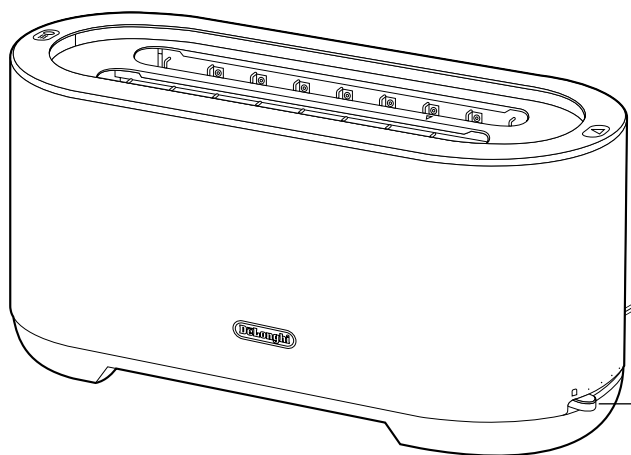


## ●ラック

ロールパンやクロワッサンなどをあたためる際に使用します(8ページ参照)。  
また、カットしたトーストをはさんでテーブルに出すこともできます(7ページ参照)。

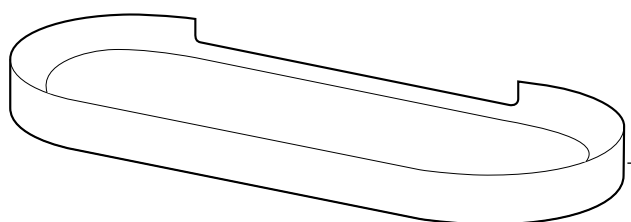
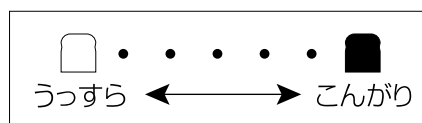
## ⚠ 注意

ラックを使用する時はスロット部にパンを入れないでください。



## ●焼き目調節レバー

スロットにパンを入れる前に、好みの焼き目の濃淡を選びます。



## ●くず受けトレイ

スロットから落ちるくずを受けます。

## ⚠ 注意

ご使用の際は、必ずくず受けトレイを取り付けてください。

## 〈上から見た図〉

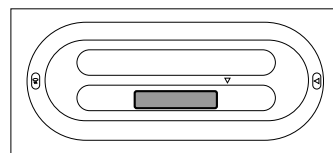
### ●温めボタン

ラックを使用する時に押します。

### ●パンリフト

### ●▼マーク

1～3枚をトーストする時、センサーで感知するため必ずこのマークの前にパンを入れてください。



パンは、スロットの真ん中に入れてください。

### ●スロット (パン挿入部)

トーストするパンを入れます。スロットにパンを入れると、底のパンリフトが自動で下がり、焼き上がると自動で上がります。

### ●センサー

ここでパンを感知します。

### ●キャンセルボタン

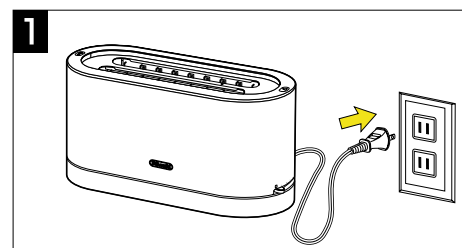
スロットにパンを入れて、パンリフトが下がりきると点灯します。途中で加熱をストップする時に押します。  
※キャンセルボタンは青く点灯している(パンリフトが下がった状態)時のみ作動します。

# 初めてご使用になる前に

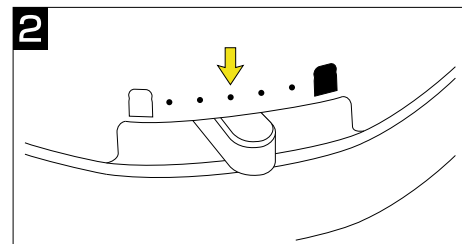
初めてご使用になる前に、必ず空焼きを行ってください。  
空焼きは新製品特有の臭いを抜くため必要です。

(パンを入れずに作動させます。)


## ① プラグをコンセントに差し込む



## ② 焼き目調節レバーを真ん中に合わせる



## ③ 温めボタン を押す

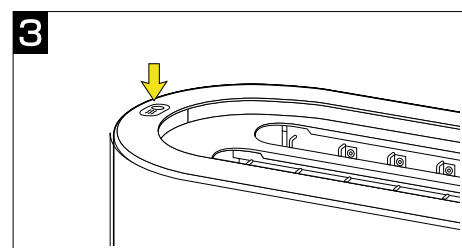
パンリフト部が下がり、キャンセルボタン  が青く点灯します。

## ④ ベル音がなりパンリフトが上がる

約1～2分後、ベル音とともにキャンセルボタンが消灯し、パンリフト部が上がります。これで空焼きは終了です。

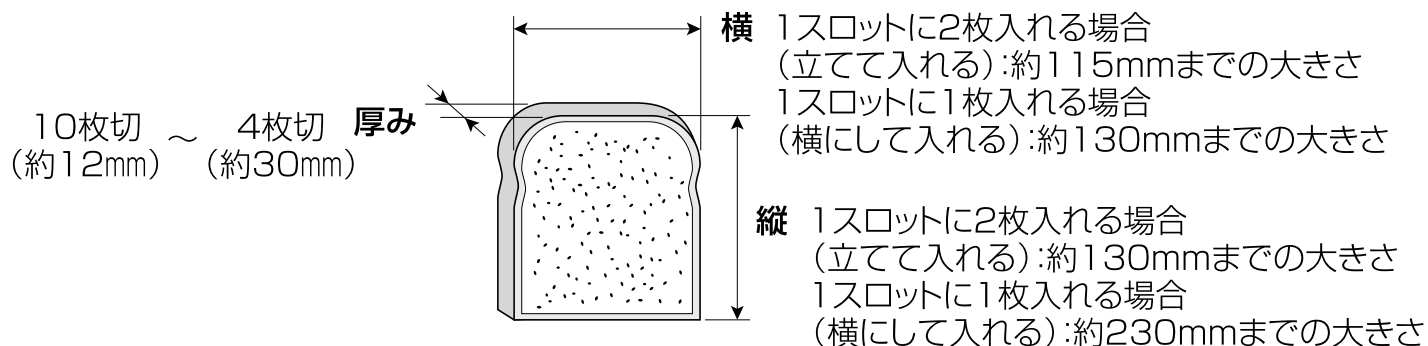
続けてご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

※本体内部のヒーターから臭いがしますが、これは新製品特有の臭いで異常ではありません。



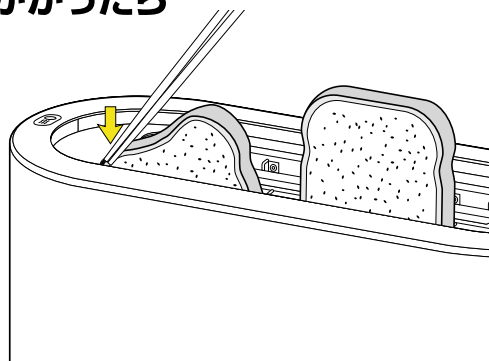
# パンについてのご注意

## 食パンのサイズについて



※たて長のイギリスパン(山型)などは横にして、1スロットに1枚ずつ入れてトーストしてください。

## パンが引っかかったら



木製のはしなどで引っかかった所を押しては  
ずしてください。



### 警告

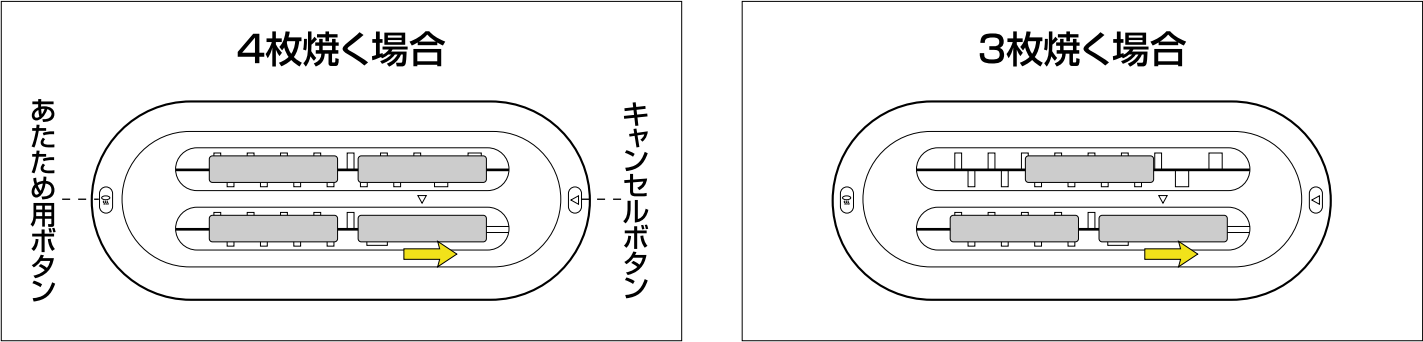
金属製のものは、絶対に使用しないでく  
ださい。感電する恐れがあります。



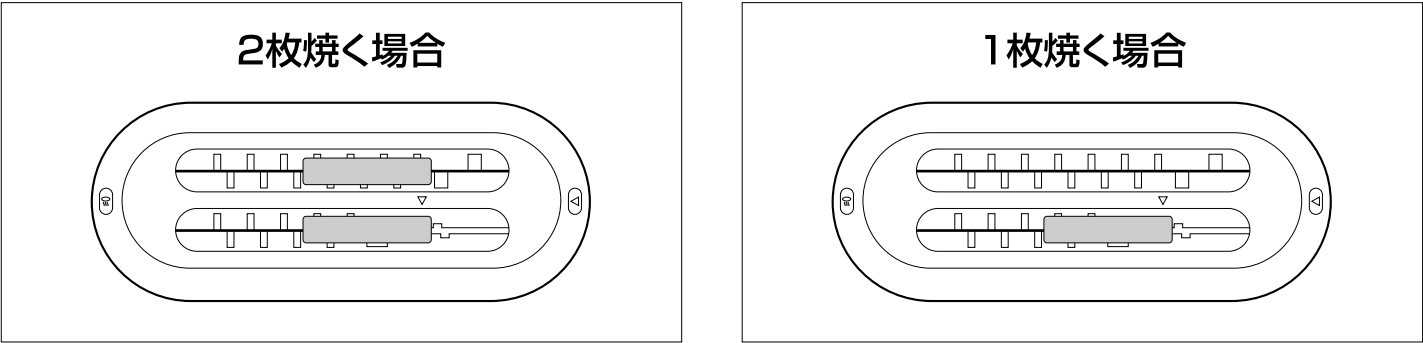
### 注意

- ・プラスチックなど熱に弱いものは変形  
する恐れがあります。
- ・トースター上部の温度は非常に高くなり  
ますのでやけどにご注意ください。

パンを入れる位置のご注意



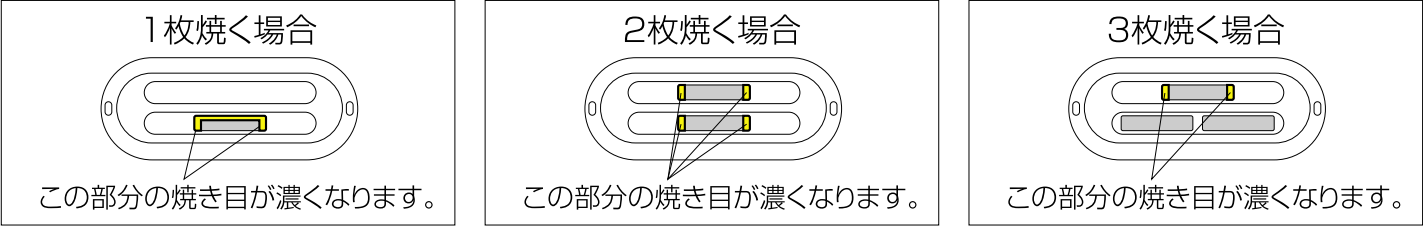
※1スロットに2枚入れる時は、なるべくキャンセルボタン側(➡の方向)に入れてください。  
温めボタン側に近いとパンが引かかる時があります。



※1スロットに1枚入れる時は、スロットの真ん中に入れてください。


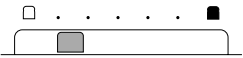
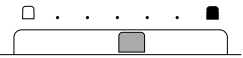


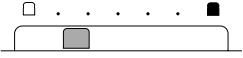
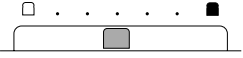
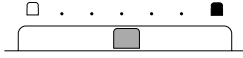
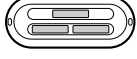
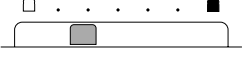

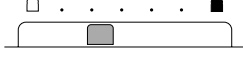

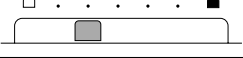
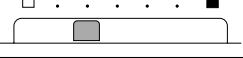
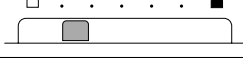
焼きむらについて

- このトースターは、4枚同時にトーストした時に一番焼きむらがなく焼けるように設計されています。そのため、1～3枚トーストした時には、以下の部分がヒーターの熱を受けやすく焼き目が濃くなり焼きむらが発生します。
- 1枚のみトースト(スロット方向のみ使用)すると、パンの両側にかなりの焼きむらが生じるため、2枚以上のトーストをおすすめします。



パンを入れる位置と焼き目調節レバー位置の目安

※以下の表はあくまで目安ですので、何度かお使いいただいた後、お好みの焼き目をご自分で調整してください。

パンの厚さ パンを入れる位置	4枚切り	6枚切り	8枚切り
1枚 			
2枚 			
3枚 			
4枚 			



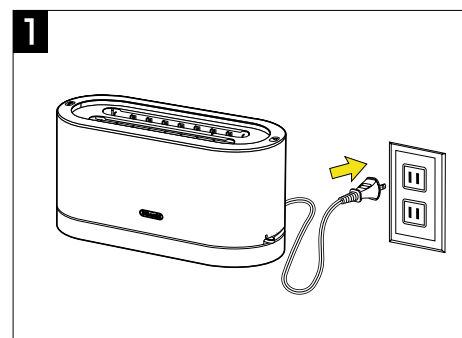
# ご使用方法 (トースト)

スロット (パン挿入部) を使用してトーストする。

(ラックはのせないでください。)

## 1 プラグをコンセントに差し込む

プラグを壁のコンセントに直接差し込みます。  
根元までしっかりと入れてください。



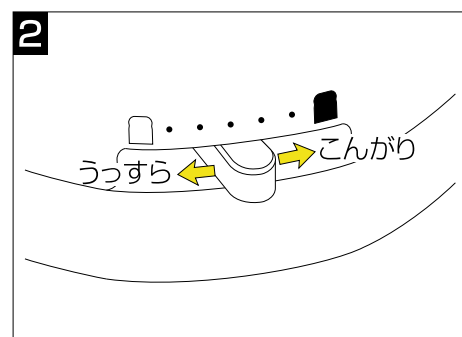
## 2 パンの焼き色を設定する

焼き目調節レバーをお好みの焼き色に合わせます。  
(6ページ参照)

※パンの厚みが厚いほど焼き色が濃くなります。

### 冷凍パンについて

冷凍されたパンは、焼き上がるまでに通常より時間がかかります。焼き目調節レバーの目盛を通常より高めに設定してください。



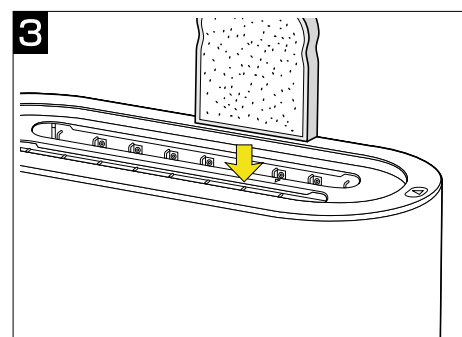
## 3 スロットにパンを入れる

パンは自動的に下に下がり、キャンセルボタンが点灯して加熱を開始します。

※パンを入れる位置については6ページをご参照ください。

### 途中で加熱をやめる (手動で電源を切る) 場合

キャンセルボタンを押してください。ベル音が鳴り、ボタンが消灯して加熱が止まり、パンが上がってきます。



### ⚠ 注意

スロットから煙が出る場合は、直ちにキャンセルボタンを押して加熱を中止してください。

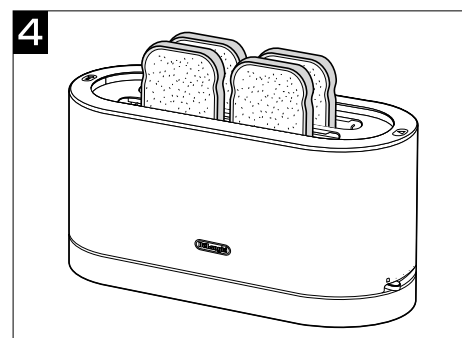
## 4 焼き上がり

パンが焼けると自動的にスイッチが切れ、パンが上がります。

※本体上部は熱くなりますので、パンを取り出す際は、やけどにご注意ください。

※パンを取り出す際は、必ず▼マーク (センサー) 前にあるパンから取り出してください。他の位置からパンを取り出すと、再度スロットが下がる場合があります。その際は、キャンセルボタンを押して、スロットを上に戻してください。

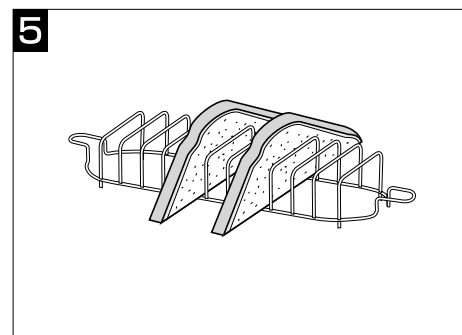
※連続して焼く場合は、30秒ほど休みをおいてから使用してください。



## 5 ラック

ラックは、スライスしたトーストをはさんでテーブルに出すこともできます。

ご使用後は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。





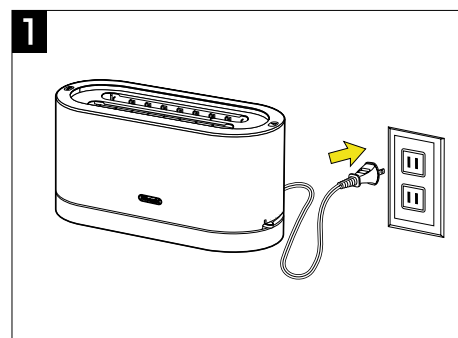
# ご使用方法 (温め)

ラックを使用してパンをあたためる。

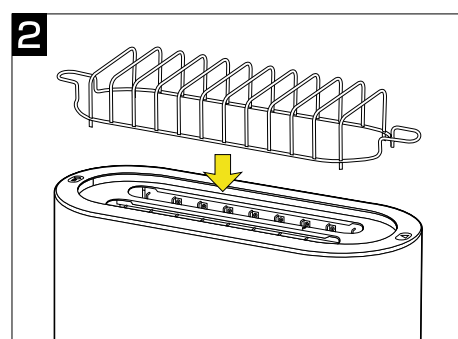
(スロットにパンを入れないでください。)

## 1 プラグをコンセントに差し込む

プラグを壁のコンセントに直接差し込みます。  
根元までしっかりと入れてください。

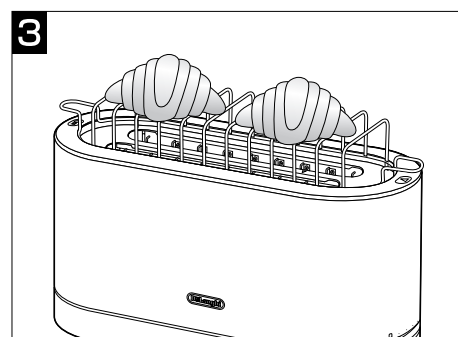


## 2 ラックをスロット部の上に置く



## 3 温めたいパンをラックの上にのせる

※焼き目調節レバーの調整は不要です。



## 4 温めボタンを押す

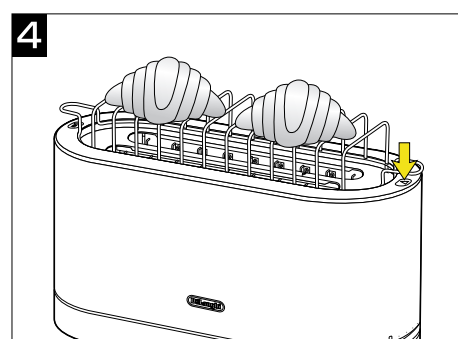
キャンセルボタンが青く点灯し、加熱が始まります。

※温め時間は、約1分に固定されているので、焼き目調整レバーで焼き目を調節することはできません。

### 途中で加熱をやめる (手動で電源を切る) 場合

キャンセルボタンを押してください。ベル音が鳴り、ボタンが消灯して加熱が止まり、パンが上がってきます。

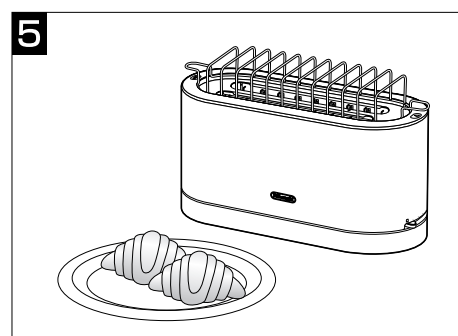
※温めが足りない時は、再度温めボタンを押して温めてください。また、スロット部の余熱を使用して温めることもできます。



## 5 パンをラックから取る

ラックおよび本体上部は熱くなりますので、やけどにご注意ください。

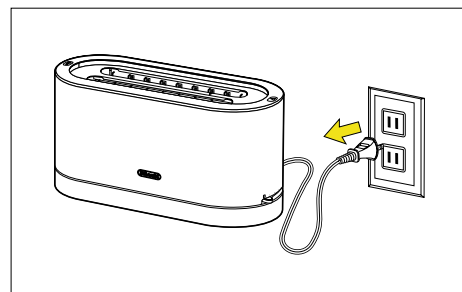
※ラックは、十分に冷めてから取り外してください。



# お手入れについて

## ① プラグをコンセントから抜く

お手入れの前に必ず本体が冷えていることを確認し、プラグをコンセントから抜いてください。

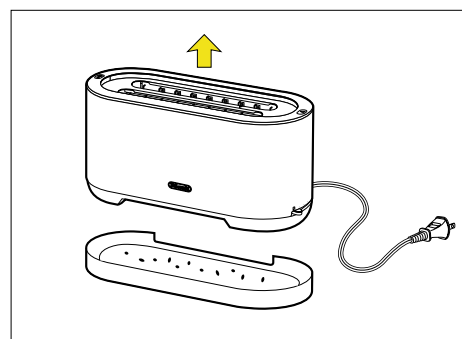


## ② くず受けのパンくずを取り除く

本体を持ち上げ、くず受けを取り出しパンくずをきれいにしてください。

### ⚠ 注意

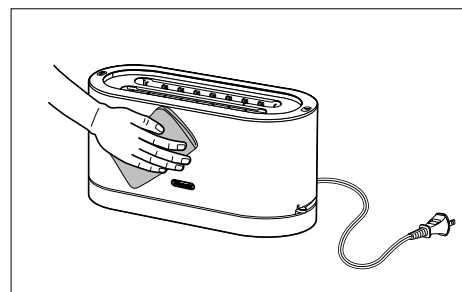
パンくずはトーストの度に毎回捨ててください。  
パンくずから煙が出たり引火する恐れがあります。



## ③ 固く絞った濡れ布巾で拭く

本体の外側とくず受けは、固く絞った濡れ布巾で拭いた後、乾いた布で拭いてください。

※くず受けは、水洗いも可能です。



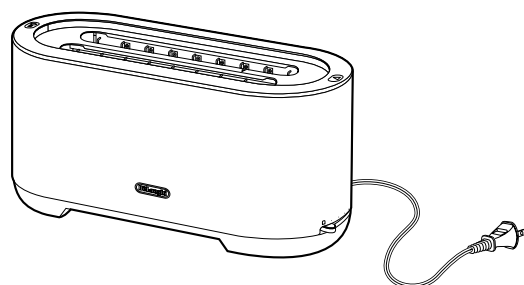
### 水洗いできません

#### 本 体

##### 汚れたとき

固く絞った濡れ布巾で拭きます。汚れがひどい時は、少量の台所食器用洗剤をつけた布で拭き、次に濡れ布巾で洗剤をよく拭き取ります。

- ・ プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 水に浸けたり、水洗いしないでください。

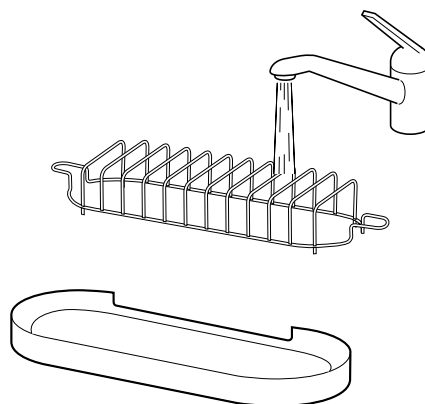


### 水洗いできます

#### あたため用ラック、くず受けトレイ

##### 汚れたとき

水洗いした後、完全に乾かしてください。  
※食器洗い機も使用できます。



## 故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、使用を中止して以下の点をお調べください。それでも正常に機能しないときは、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）までお問い合わせください。

状 態	予想される原因	対処のしかた
パンが下がらない	・ パンがセンサーの上に乗っていない	・ パンを ▼ マークの前に入れる
	・ パンが軽すぎる	・ センサーがカチッというまで（約1秒）パンを軽く押す
	・ 電源プラグが外れている	・ 電源プラグを壁面のコンセントにしっかりと差し込む
パンが上がらない	・ パンの厚さが厚すぎる	・ 30mm以内のパンを使用する
	・ パンが引っかかっている	・ 木製のはしなどで押して取り出す
パンがよく焼けない	・ 焼き目調節レバーの目盛設定が低すぎる	・ 焼き目調節レバーの目盛を高め設定する
	・ 湿ったパンを焼いた	・ 焼き目調節レバーの目盛を高め設定する
	・ 冷凍したパンを焼いた	・ 焼き目調節レバーの目盛を高め設定する
パンが焦げる	・ 焼き目調節レバーの目盛設定が高すぎる	・ 焼き目調節レバーの目盛を低め設定する
	・ パンを焼いたあと、すぐに次のパンを焼いた	・ 30秒以上経ってからパンを焼くまたは、次のパンは焼き目調節レバーの目盛を低めに設定する
ロールパンなどを温めても、温かくない	・ 温めが不十分である	・ 温めボタンを押して、再度温める

# アフターサービスについて

1)使用中に製品機能上問題が発生したときは、ただちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。

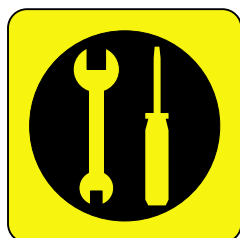
その後、お求めの販売店または弊社サービスセンター(下記)にご相談ください。

2)万一、故障／損傷した場合は、保証書に記載されている販売店に1.お求め時期 2.製品名称と型式番号 3.故障の状況——を連絡のうえ、修理を依頼してください。なお、弊社サービスセンターにご依頼される場合は、お電話または直接宅配便でお送りください。宅配便の場合は、必ず故障の状況を記したメモを商品パッケージ(梱包箱)に同封してください。

3)保証期間中(1年)は、保証書に記載されているものについては、無償で修理いたします。ただし、安全上および使用上の注意を無視しての故障、規格外に改造をしたものは、その限りではありません。また、保証期間が過ぎたものについては、有償で修理いたします。

4)真心点検のお勧め：長い期間でご利用いただくために、専門技術者による点検・整備も実施しております。点検の依頼の方法、料金などにつきましては、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

※下の枠内に、ご購入年月日を記入してください。点検の目安になります。



ご購入年月日:                      年                      月                      日

5)デロンギ再資源化システムについて



ご不用になった製品は、下記の要領に従い、弊社サービスセンターまでお送りください。素材ごとに分別し、再資源化いたします。

送料について：再資源化の費用は弊社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担(元払い)となります。予めご了承ください。

梱包について：製品の入っていた箱(元箱)に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキンにくるんでください。

※外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。

以上、アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または弊社サービスセンターまでお問い合わせください

デロンギ・ジャパン サービスセンター▶(受付時間 土、日、祝日を除く毎日 9:30~18:00)

● 横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内4号ビル  
修理のお申し込みは…………… Tel. 0120-804-280 / Fax. 045-450-3291  
お問い合わせ、ご相談は… Tel. 0120-064-300

● 大阪：〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25  
修理のお申し込みは…………… Tel. 0120-692-885 / Fax. 06-6368-2881  
お問い合わせ、ご相談は… Tel. 0120-692-880

ホームページでのお問い合わせ(URL) <http://www.delonghi.co.jp>

**DeLonghi デロンギ・ジャパン株式会社**

本 社：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel.03-5256-6321(代)